

修正申告の場合○を記入

年 月 日

年度

償却資産申告書(償却資産課税台帳)

受付印

(宛て先)

長

※所有者コード	市町村コード
8 短縮耐用年数の承認	有・無
9 増加償却の届出	有・無
10 非課税該当資産	有・無
11 課税標準の特例	有・無
12 特別償却又は圧縮記帳	有・無
13 税務会計上の償却方法	定率法・定額法
14 青色申告	有・無

所有者	1 住所 <small>(フリガナ)</small> <small>(法人にあつてはその本店所在地)</small>	(電話)	3 個人番号又は法人番号
	2 氏名 <small>(フリガナ)</small> <small>(法人にあつてはその名称及び代表者の氏名)</small>		4 事業種目 <small>(資本金又は出資金)</small> ( 百万円 )
			5 事業開始年月 ( 年 月 )
	( 屋号 )		6 この申告に回答する者の係及び氏名 (電話)
			7 申告書作成税理士等の氏名 (電話)

資産の種類	取得価額				減価償却額				計 ((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)			
	前年前に取得したもの (イ)		前年中に減少したもの (ロ)		前年中に取得したもの (ハ)		前年中に減少したもの (ニ)					
	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円
1 構築物												
2 機械及び装置												
3 船舶												
4 航空機												
5 車両及び運搬具												
6 工具、器具及び備品												
7 合計												

15 市(区)町村内における事業所等  
資産の所在地

① \_\_\_\_\_ (自己所有・借家)

② \_\_\_\_\_ (自己所有・借家)

17 事業所用家屋の所有区分

③ \_\_\_\_\_ (自己所有・借家)

16 借用資産 (有・無)

貸主の名称等 \_\_\_\_\_

18 備考(添付書類等) 決算期( 月・ 月 )

資産の種類	評価額				※ 決定価格				※ 課税標準額			
	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円
1 構築物												
2 機械及び装置												
3 船舶												
4 航空機												
5 車両及び運搬具												
6 工具、器具及び備品												
7 合計												

該当する項目に○をつけてください。

1.増減資産なし 2.該当資産なし 3.廃業/移転/合併/( ) ( 年 月 日 )

処理欄	控	管理方法		申告内容			宛名変更	過年度遡及
	有( / )・無不備(切手・封筒・写し)	一品	名寄	新規	増減あり	増減なし	該当なし	要( / )・不要

年度

種類別明細書(増加資産・全資産用)

※所有者コード		市町村コード	市町村名											所有者名				枚のうち							
資産の種類		資産コード	資産の名称等			数量	取得年月			取得価額 <sup>(イ)</sup>				耐用年数	減価残存率 <sup>(ロ)</sup>	価額 <sup>(ハ)</sup>		※課税標準の特例		※課税標準額				増加事由	摘要
行番号	年号	年	月	十億	百万	千	円	年	率	コード	十億	百万	千	円	率	コード	十億	百万	千	円	1・2	3・4			
01																									
02																									
03																									
04																									
05																									
06																									
07																									
08																									
09																									
10																									
11																									
12																									
13																									
14																									
15																									
16																									
17																									
18																									
19																									
20																									
		小計																							

注意 「取得年月」の「年号」は、昭和=3、平成=4、令和=5 と記載してください。  
 「増加事由」の欄は、1 新品取得、2 中古取得、3 移動による受入れ、4 その他のいずれかに○印を付けてください。

